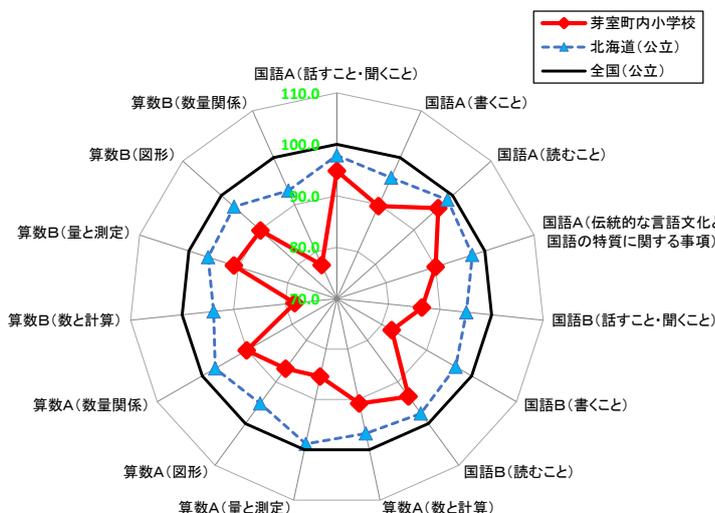


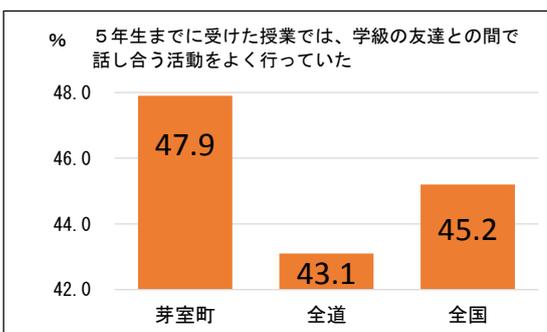
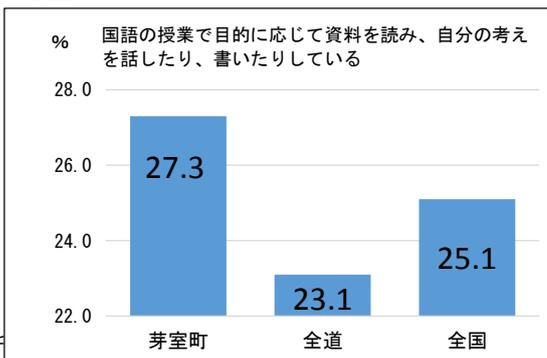
# ■芽室町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:4、児童数:193名)

## 【教科全体の状況】

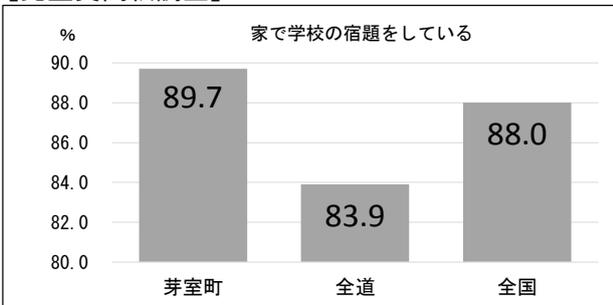
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



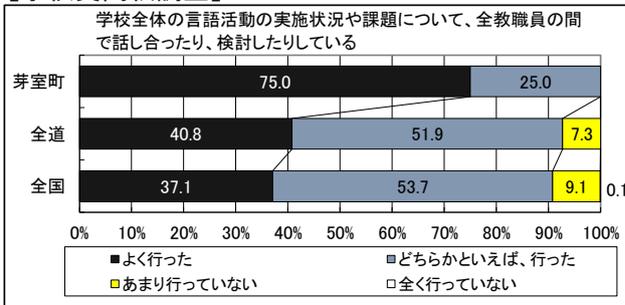
## 【児童質問紙調査】



## 【児童質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	分析内容
国語	○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」「読むこと」で、全道とほぼ同様になっている。
児童質問紙	○ 「家で、学校の宿題をしている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「5年生までに受けた授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていた」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。
学校質問紙	○ 「学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしている」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。
各教科	○ 各学校で、学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合い検討し、言語活動の充実を視点とした授業改善を行った結果、国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていると回答した児童が増え、国語A「話すこと・聞くこと」「読むこと」で全道とほぼ同様になったと考えられる。 ○ 各学校で、基本的な生活習慣の定着に取り組んだ結果、家で学校の宿題をする児童が増えたと考えられる。

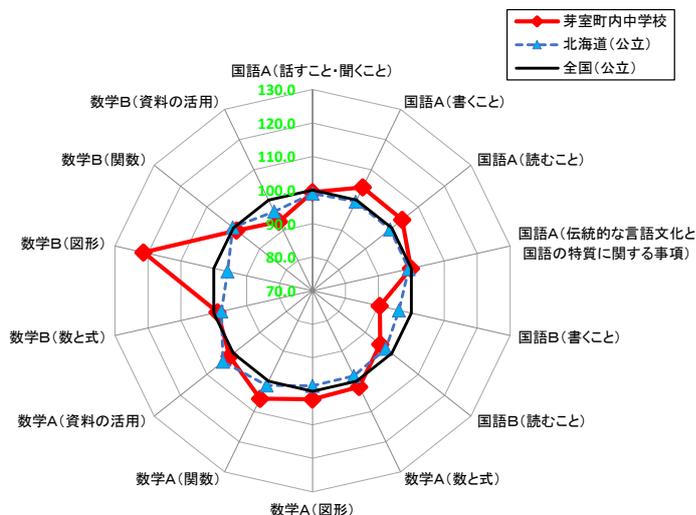
## 【芽室町の学力向上策】

- ◎ 小中連携を意識した出前授業の実施
- ◎ 年間指導計画の工夫や合同行事等の実施
- ◎ 小学校低学年での読み書き支援の実施や小学校の中学年における1学級35人となる学級編制の段階的取組
- ◎ 基本的な生活習慣を身に付けさせる「早寝・早起き・朝ごはん」の定着
- ◎ 通常の学級における教育活動指導助手の配置
- ◎ 通級指導教室の設置によるきめ細やかな言語や学習の指導

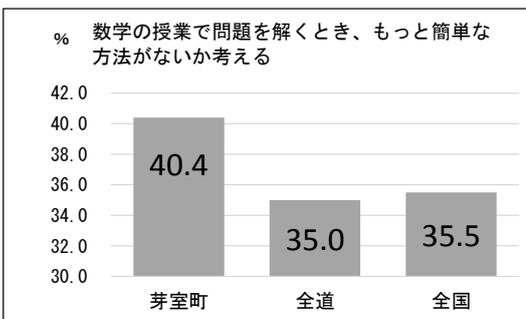
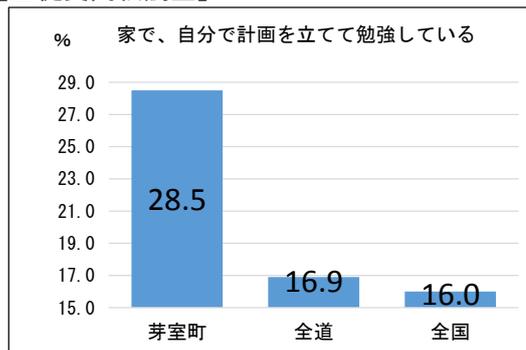
# ■芽室町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:3、生徒数:193名)

## 【教科全体の状況】

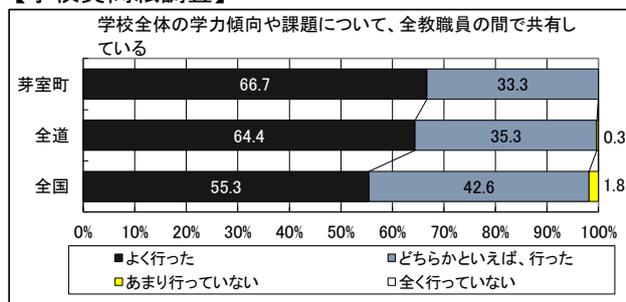
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



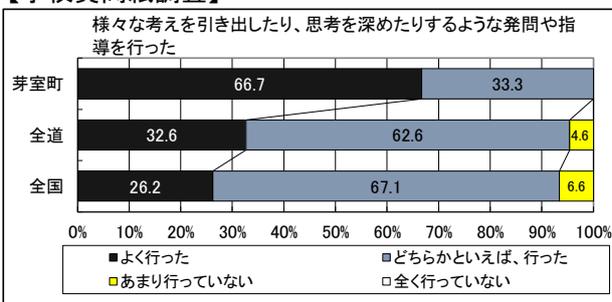
## 【生徒質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語Aでは、「書くこと」「読むこと」で、全国を上回っている。</li> <li>○ 数学Aでは、すべての領域、Bでは、「図形」で、全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、学校全体の学力傾向や課題について、全教職員の間で共有し、基本的な生活習慣の定着に向けた取組を進めた結果、家で、自分で計画を立てて勉強する生徒が増えたと考えられる。</li> </ul>
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「家で、自分で計画を立てて勉強している」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単な方法がないか考える」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、生徒が意欲的に課題解決に向かうことができるよう、日常の授業において、様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導を行った結果、数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単な方法がないか考えたと回答した生徒が増え、数学Aのすべての領域や数学B「図形」で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「学校全体の学力傾向や課題について、全教職員の間で共有している」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	

## 【芽室町の学力向上策】

- ◎ 小中連携を意識した出前授業の実施
- ◎ 年間指導計画の工夫や合同行事等の実施
- ◎ 小学校低学年での読み書き支援の実施や小学校の中学年における1学級35人となる学級編制の段階的取組
- ◎ 基本的な生活習慣を身に付けさせる「早寝・早起き・朝ごはん」の定着
- ◎ 通常の学級における教育活動指導助手等の配置
- ◎ 通級指導教室の設置によるきめ細やかな言語や学習の指導